

事 務 連 絡  
平成30年11月14日

各関係機関 御中

滋賀県健康医療福祉部障害福祉課  
精神保健福祉係

研修会のご案内について

平素は本県の精神保健福祉の推進にご協力いただき誠にありがとうございます。  
別添のとおり、研修会の開催について案内がありましたのでお知らせいたします。

滋賀県健康医療福祉部障害福祉課  
精神保健福祉係  
TEL : 077-528-3548  
FAX : 077-528-4853  
MAIL: ec0005@pref.shiga.lg.jp

## 第十回条件反射制御法研修会へのご案内

条件反射に関する初めての報告は1903年にマドリッドで開催された国際生理学会においてパヴロフによりなされました。それから一世紀以上を経た2006年6月1日に、パヴロフ学説に従った方法を用いて、下総精神医療センターで覚醒剤に対する欲求を抑制する試みが始まりました。強力な効果が得られ、現在ではその技法を条件反射制御法と呼び、物質使用障害だけでなく、種々の疾病や逸脱行動として表れる神経活動の無意識的な再現に対して用いています。

多くの人が「依存には回復はあっても治癒はない」と長く言い続けていますが、その言葉に終止符がうたれます。当初からこの技法の標的にした物質使用障害は欲求が生じなくなり、完治に至るものになりました。また、心的外傷後ストレス障害や反応性抑うつ、病的窃盗、病的賭博、痴漢、ストーカー行為にも高い効果を得ています。一方、摂食障害には困難性を感じておりますが、さらに研究を重ね、この技法を高めて参ります。

パヴロフ学説は動物の活動と進化について正確なメカニズムを示しており、その理論を逸脱した行動の調整に用いて広範な効果を得られるようになったのは、現時点から振り返ると自然な展開だと感じられます。

この研修会ではまずは、ヒトの行動原理と条件反射制御法の基本を正しく理解していただきます。また、この技法を用いる際に対象者にどのように治療作業を指導し、観察するかをロールプレイやテストを交えて、体験的に修得していただき、当院での働きかけ方を詳細にお伝え致します。

この技法が普及すれば、これまで治らないとされたさまざまな疾病状態に苦しむ多くの人達が救われます。また、ヒトの行動原理が見直されるでしょうから、反復する違法行為に対する司法制度改革も期待できます。

募集要項を同封いたしますので、ご多忙のところ誠に恐縮でございますが、皆様方のご参加を心よりお待ちしております。

平成30年11月12日

各 位

独立行政法人国立病院機構下総精神医療センター  
院 長 女 屋 光 基  
薬物依存治療部長 平 井 慎 二

②郵送、FAX、E-mailで申し込む場合

同封の申込フォームもしくはホームページからダウンロード（Word, PDF）して郵送、またはFAX、E-mailで送信してください。

FAX：043-291-2602 E-mail：kusuri@hosp.go.jp

3) 募集期間 平成30年11月15日～12月20日まで

5. 受講者決定について

受講希望者が定員を超えた場合には、職種別人数の割合等を考慮して決定します。受講の選考結果については、平成30年12月28日までに各応募者に通知します。ご都合によるキャンセルをされる場合は、必ず事務局までご連絡ください。一人でも多くの方にご参加いただけるよう、ご協力をお願い致します。

6. 修了証書の授与について

所定の研修課程を履修した方には修了証書を授与します。

7. 研修受講料等について

①受講料 9,000円（資料代込み）

受講の決定通知と同時に振り込みのご案内を申し上げます。

受講料振込後の受講者のご都合によるキャンセルの場合、受講料は返金いたしかねます。（事前にキャンセルの連絡をいただいた方には、後日研修資料を送付いたします。）

②昼食について

研修会場の周辺には飲食店はございません。

希望される方はお弁当を手配致しますので、研修申込時に申込書にご記入ください。代金は、研修当日受付にてお支払い願います。（1食500円を予定）

③懇親会について

当日18時45分より懇親会を行います。研修申込時に参加可否をご記入ください。

代金は、研修当日受付にてお支払い願います。（参加費5,000円を予定）

なお、当日キャンセル時の払い戻しはできませんので、予めご了承ください。

※昼食代・懇親会費のお支払いはお釣りのないようにご準備願います。

④宿泊の必要な方は各自で手配をお願いいたします。

8. 研修に関するお知らせ

①研修中の録音、写真及び動画撮影は担当者以外、ご遠慮いただいております。

②参加者同士の交流を目的とし、名札および座席表に所属先名・氏名を記載させていただきます。

9. 研修会についての問い合わせ先

〒266-0007 千葉県千葉市緑区辺田町578番地  
独立行政法人国立病院機構下総精神医療センター

研修会事務局：寺内真弓

電話：043-291-1221（内線：3007） FAX：043-291-2602

E-mail：kusuri@hosp.go.jp

# 申込みフォーム（第十回条件反射制御法研修会）

FAX : 043-291-2602

E-mail : kusuri@hosp.go.jp

平成31年2月8日（金）の研修会に下記のとおり参加を希望します。

フリガナ .....

氏 名 ..... (..... 歳)

所属機関 .....

所在地 下 .....

電話番号 ..... FAX 番号 .....

E-mail アドレス ..... @ .....

※携帯アドレス不可。Word 等添付文書の受信が可能なアドレスをお願いします。

※上記 E-mail アドレスに、今後の研修会等のご案内もお送りいたします。

ご案内が今後ご不要な場合は、下記の口にチェック（✓）をご記入ください。

案内を希望しない

職 種 ..... (資格.....)

役 職 .....

昼食（弁当）希望の方は、下線部に○印を付してください。

2月8日（金）昼食を希望 .....

懇親会に参加される方は、下線部に○印を付してください。

2月8日（金）懇親会への参加を希望 .....

※昼食申込・懇親会参加の当日キャンセルは出来ませんので、予めご了承ください。